

| | |
|--------------|-----------------------|
| 資料提供 | |
| 令和4年11月7日 | |
| 担当課 (担当者) | 高等学校課・教育総務課 (秦、井本) |
| 電話 | 0857-26-7786・7927 |

令和4年度韓国江原道教育庁との生徒交流について

韓国江原道教育庁との児童生徒交流について、新型コロナウイルス感染症の影響により訪日・訪韓による交流が実施できないため、令和3年度に引き続き、令和4年度もオンラインでの交流を実施する。

- 1 目的 韓国江原道と鳥取県との児童生徒の交流を行い、相互の理解と友好を深めるとともに、国際感覚の豊かな児童生徒の育成を図る。
- 2 日時 1回目 令和4年11月10日(木) 午後4時～午後6時
2回目 令和4年11月16日(水) 午後4時～午後6時
- 3 場所 鳥取県立八頭高等学校
(江原道はそれぞれの高校から参加予定)
- 4 参加者 計39名
鳥取県側 19名(八頭高等学校1～3年生)
江原道側 20名(江陵第一高等学校、雉岳高等学校、聖修高等学校、聖修女子高等学校)
- 5 方法 Zoomによるオンライン交流
八頭高校の生徒2～3名、江原道の生徒2名、計4～5名のグループを9グループ作る。
1回目は、グループで自己紹介や学校紹介を行い、その後自国文化をクイズ形式で紹介する等の活動を行う。2回目は、日常生活や将来について発表等の活動を行う。
- 6 内容 1回目：高等学校課長・江原道国際教育院長挨拶(動画)
グループ活動(自己紹介、学校紹介など)
2回目：グループ発表(日常生活、就きたい仕事についてなど)

7 その他

鳥取県教育委員会と韓国江原道教育庁は、1995年に姉妹結縁協定を締結して以来、教育長と教育監との相互定期訪問、教員交流、高校生のスポーツ交流、児童生徒の美術作品交流など、さまざまな交流を行ってきている。

本事業は、21世紀の日韓関係を担っていく両国の小・中・高校生同士の交流を行い、相互理解と友好を深めることを目的として、平成13年度江原道からの訪問団を受け入れスタートした。